

たかおか

市議会 だより

「歩」(高岡“いいね”フォトコンテスト応募作品) 撮影:池野 一成

No.65 11月臨時会・12月定例会号
令和4年(2022年)2月1日発行

議会の新しい構成	2P
議員紹介	3P
11月臨時会・12月定例会のあらまし	4P
議決結果一覧	5P
代表質問	6P
一般質問(一括質問・一括答弁)	8P
一般質問(一問一答)	11P
委員会の動き	12P

編集 ■ 広報広聴委員会

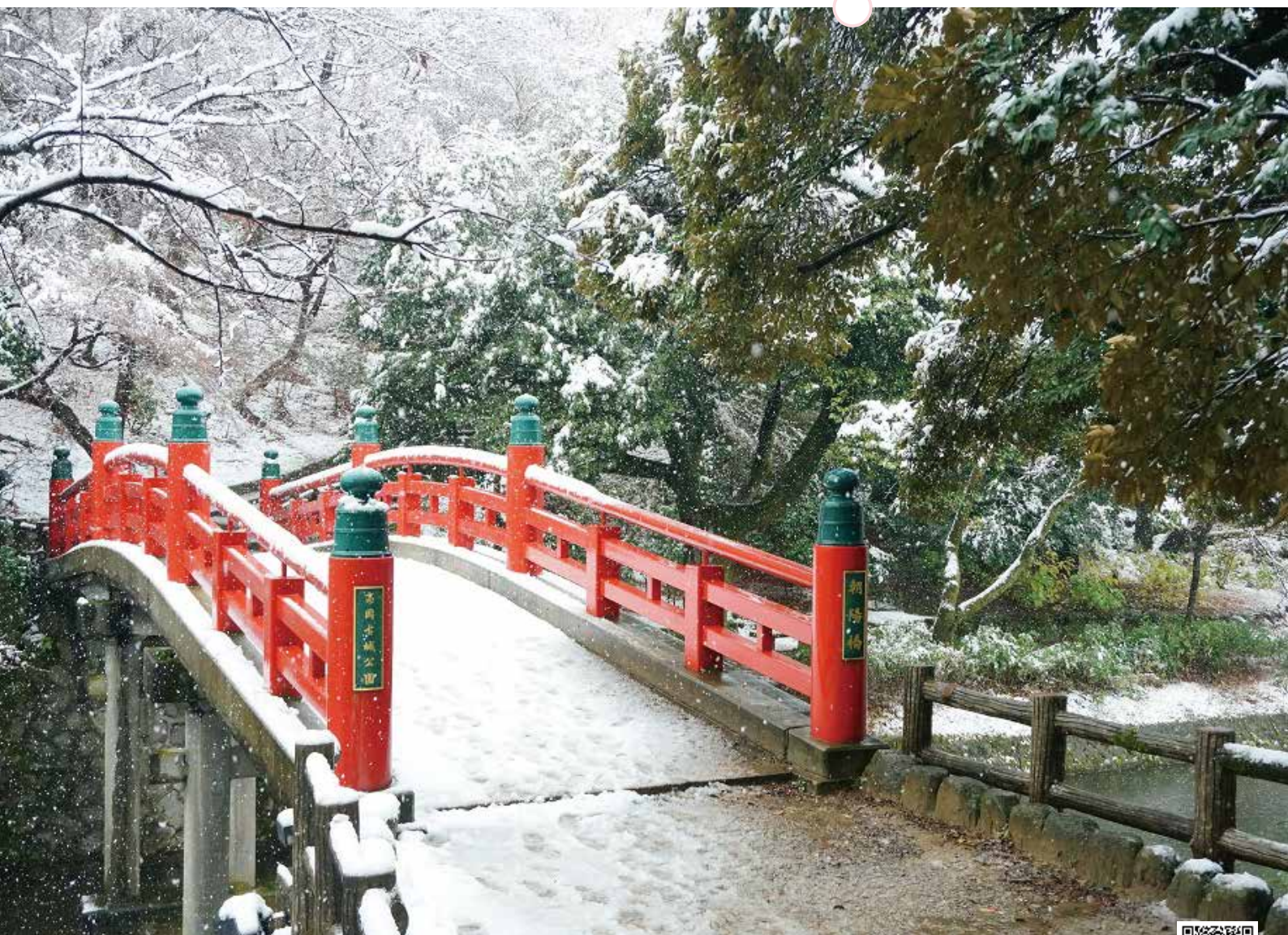
発行 ■ 高岡市議会

〒933-8601 高岡市広小路7-50

TEL 0766-20-1531

FAX 0766-20-1534

E-mail: gikai@city.takaoka.lg.jp



市議会ホームページから、過去の本会議の会議録の閲覧・検索ができます。
本会議録画映像をパソコンやスマートフォンなどでご覧になれます。

高岡市議会

Q 検索



議会の新しい構成決まる

11月22日に改選後初の臨時会(組織議会)を開き、正副議長の選挙や、議会運営委員会・常任委員会など議会諸役員を選任しました。



坂林議長

本田副議長

議長、抱負を語る

11月高岡市議会臨時会において議長の要職に選出いただきました。身に余る光栄に感謝いたしますとともに、その責任の重大さに身が引き締まる思いです。

本市でも、新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化や少子高齢化、SDGsへの対応など、大きな変革の波の中にあります。

そうした中であって、本市におきましては、「都市の強み」と「まちの魅力」を活かす取り組みの強化を図るべく、市

民や地域による「ひとの力」に着目した総合計画第4次基本計画が今年度策定されます。この計画を指針とし、高岡市議会としても、次の世代からも共感を得ることができるよう「まちづくり」を進め、「持続可能な未来都市高岡」の実現に向けて、山積する諸課題の解決に向けて取り組んでまいります。

そのためには、議会の活性化と公平・公正な議会運営に努め、本市の発展に邁進してまいります。

今後とも皆様の貴重なご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

議長に 坂林 永喜氏

副議長に 本田 利麻氏

監査委員に 水口 清志氏

略歴

坂林議長 副議長、議会運営委員長、建設水道常任委員長、まちづくり対策特別委員長など

本田副議長 民生病院常任委員長、広報広聴委員長、歴史文化・観光対策特別委員長など

◎委員長
○副委員長
※委員長・副委員長
以外は議席順。

総務文教 常任委員会

◎高岡 宏和
○山口 泰祐
田中 勝文
出町 譲
中村 清志
中川加 津代
坂林 永喜
上田 武
曾田 康司

民生病院 常任委員会

◎林 貴文
○横田 誠二
新開 広恵
熊木 義城
埜田 悦子
筏井 哲治
本田 利麻
福井 直樹
水口 清志

産業建設 常任委員会

◎酒井 善広
○石須 大雄
山上 尊士
梅島 清香
嶋川 武秀
藪中 一夫
金森 一郎
大井 正樹
狩野 安郎

議会運営 委員会

◎藪中 一夫
○中村 清志
山上 尊士
田中 勝文
出町 譲
高岡 宏和
山口 泰祐
石須 大雄
横田 誠二
曾田 康司

広報広聴 委員会

◎筏井 哲治
○山口 泰祐
山上 尊士
梅島 清香
出町 譲
埜田 悦子
中村 清志
林 貴文
藪中 一夫
水口 清志

議会改革 検討委員会

◎福井 直樹
○酒井 善広
新開 広恵
田中 勝文
熊木 義城
林 貴文
石須 大雄
横田 誠二
金森 一郎
曾田 康司

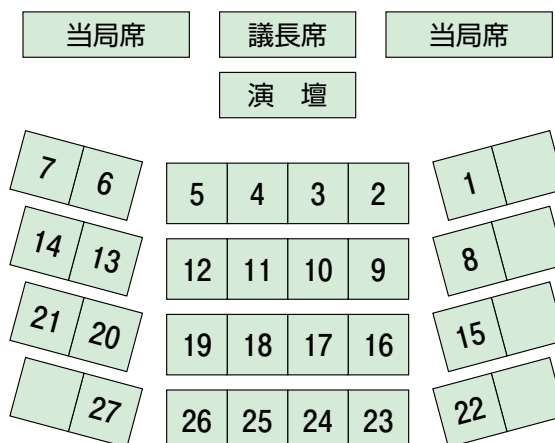
議員紹介

議席順

- 1 所属会派
- 2 住所
- 3 当選回数(合併後)

1 高岡愛 2 京町 3 1回  熊木 義城	5 1 自由民主党未来創政会 2 木津 3 1回  田中 勝文	4 1 自由民主党未来創政会 2 戸出市野瀬 3 1回  梅島 清香	3 1 公明党 2 泉が丘 3 1回  新開 広恵	2 1 公明党 2 向野本町 3 1回  山上 尊士
10 1 自由民主党未来創政会 2 福岡町大滝 3 2回  中村 清志	9 1 自由民主党未来創政会 2 下伏間江 3 2回  筏井 哲治	8 1 立憲民主・社民議員団 2 荒見崎 3 1回  埜田 悦子	7 1 高岡愛 2 大手町 3 1回  出町 譲	6 1 高岡愛 2 永楽町 3 1回  嶋川 武秀
15 1 立憲民主・社民議員団 2 伏木中央町 3 5回  石須 大雄	14 1 自由民主党高岡市議会議員会 2 京町 3 2回  山口 泰祐	13 1 自由民主党高岡市議会議員会 2 伏木古国府 3 2回  林 貴文	12 1 自由民主党未来創政会 2 下麻生 3 2回  酒井 善広	11 1 自由民主党未来創政会 2 中曽根 3 2回  高岡 宏和
20 1 自由民主党高岡市議会議員会 2 野村 3 3回  坂林 永喜	19 1 自由民主党高岡市議会議員会 2 大野 3 3回  中川加津代	18 1 自由民主党高岡市議会議員会 2 荻布 3 3回  藪中 一夫	17 1 自由民主党高岡市議会議員会 2 美幸町一丁目 3 3回  横田 誠二	16 1 自由民主党未来創政会 2 醍醐 3 3回  本田 利麻
25 1 自民同志会 2 福岡町上野 3 5回  水口 清志	24 1 自民同志会 2 横田町二丁目 3 5回  曾田 康司	23 1 自由民主党未来創政会 2 城東二丁目 3 5回  金森 一郎	22 1 立憲民主・社民議員団 2 角 3 5回  上田 武	21 1 自由民主党高岡市議会議員会 2 西藤平蔵 3 3回  福井 直樹
27 1 自由民主党高岡市議会議員会 2 守護町一丁目 3 5回  狩野 安郎	26 1 自民同志会 2 戸出吉住 3 5回  大井 正樹			

議場見取図



補正予算・条例など

39議案を可決・承認・同意

代表・一般質問に18人が登壇

11月22日に臨時会を開き、正副議長の選挙などを行いました。市長から人事案件4議案が提出され、全ての議案に同意しました。12月定例会は3日に開会し、23日に閉会しました。市長から令和3年度一般会計補正予算をはじめ35議案が、議員から意見書2議案が提出され、うち35議案を可決・承認しました。今定例会では、代表質問に2会派、一般質問に16人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

可決・承認・同意した 主な議案等

《11月臨時会》

人事

教育委員会委員

成瀬 隆倫氏（新任）

監査委員

永原 善巳氏（新任）

水口 清志議員（新任）

公平委員会委員

泉 祥子氏（再任）

選挙

小矢部川中流水害予防組合
議会議員選挙

梅島 清香議員

中村 清志議員

横田 誠二議員

庄川水害予防組合議会議員
補欠選挙

数中 一夫議員

高岡地区広域圏事務組合議
会議員選挙

篠井 哲治議員

林 貴文議員

中川 加津代議員

上田 武議員

金森 一郎議員

大井 正樹議員

狩野 安郎議員

富山県後期高齢者医療広域
連合議会議員選挙

林 貴文議員

曾田 康司議員

砺波地方衛生施設組合議会
議員選挙

中村 清志議員

山口 泰祐議員

令和3年度補正予算の概要

●一般会計（補正額）	59億5,475万円
《主な事業》	
子育て世帯への臨時特別給付金	24億1,050万円
新型コロナウイルスワクチン接種事業	6億8,200万円
高岡ブランド発信事業	1億7,000万円
障害者介護・訓練等給付事業	2億70万円
障害児通所等支援事業	5,420万円
地域介護・福祉空間整備等事業費補助金	1億2,695万円
おとぎの森公園の改修整備（都市公園等整備事業）	1億9,200万円
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	17億4,100万円
冬季間における福祉施設の環境確保に係る燃料費助成事業	3,337万円
●特別会計（補正額）	2,845万円
新型コロナウイルス感染症対策事業	2,845万円

《12月定例会》

条例

国民健康保険条例の一部改正

正 出産育児一時金の額を見直

すほか、国民健康保険の被保
険者の適用除外に関する規定
を定めるもの。

(1)産科医療補償制度の掛金の
引き下げに伴う、減額分の出
産育児一時金への加算

・出産育児一時金

福井 直樹議員
水口 清志議員

（現行）40万4千円

（改正後）40万8千円

・加算額（産科医療補償制度
掛金相当分）

（現行）1万6千円

（改正後）1万2千円

(2)扶養義務者がなく、児童福
祉法の規定による医療に関す
る給付が行われる者について、

国民健康保険の被保険者とし
ないことを規定

■公民館条例の一部改正

石堤公民館を旧石堤小学校
校舎内に移転するため、位置
の変更を行うもの。

（現行）柴野567番地

その他

財産の譲与（建物）

小型動力消防ポンプ置き場
として利用していた建物を、
戸出六丁目自治会へ譲与する
もの。

（所在）戸出町六丁目319

番地

（構造）コンクリートブロック
造平屋建て

（面積）9・83㎡

■指定管理者の指定

5頁の議決結果一覧表に記
載の議案第133号「議案第
154号の27施設について、
指定管理者を指定するもの。



改修整備を行うおとぎの森公園

議決結果一覧表(令和3年11月臨時会)

[議案]

番号	件名	結果
第118号	教育委員会の委員の任命について同意を求める件	同意
第119号	監査委員の選任について同意を求める件	
第120号	公平委員会の委員の選任について同意を求める件	
第121号	監査委員の選任について同意を求める件	

議会日誌

9月定例会後～12月定例会前

10月 7日	広報広聴委員会
31日	市議会議員選挙投票日
11月 1日	議員説明会
	新人議員説明会
9日	世話人会準備会
11日	代表者会議
12日	世話人会
22日	議員協議会
	本会議(正副議長選挙等)
	議会運営委員会
	民生病院常任委員会
	産業建設常任委員会
	総務文教常任委員会
	広報広聴委員会
	議会改革検討委員会
25日	代表者会議
	議会運営委員会
29日	正副常任委員長会議

12月定例会

12月 3日	議会運営委員会
	議員協議会
	本会議(提案理由説明)
	民生病院常任委員会
	議案説明会
	議員説明会
8日	本会議(代表質問)
13日	本会議(一般質問(一括))
14日	本会議(一般質問(一括))
16日	議会運営委員会
17日	本会議(一般質問(一問一答))
	民生病院常任委員会
20日	代表者会議
	民生病院常任委員会
	産業建設常任委員会
21日	議会運営委員会
	総務文教常任委員会
23日	委員長会議
	議会運営委員会
	議員協議会
	本会議(議案など議決)
	民生病院常任委員会

議決結果一覧表(令和3年12月定例会)

[議案]

番号	件名	結果
第122号	令和3年度一般会計補正予算(第7号)	可決
第123号	令和3年度一般会計補正予算(第8号)	
第124号	令和3年度高岡市民病院事業会計補正予算(第2号)	
第125号	令和3年度水道事業会計補正予算(第1号)	
第126号	令和3年度工業用水道事業会計補正予算(第1号)	
第127号	令和3年度下水道事業会計補正予算(第1号)	
第128号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	
第129号	手数料条例の一部改正	
第130号	国民健康保険条例の一部改正	
第131号	公民館条例の一部改正	
第132号	財産の譲与(建物)	
第133号	指定管理者の指定(農業センター)	
第134号	指定管理者の指定(職業訓練センター)	
第135号	指定管理者の指定(勤労者余暇活用センター)	
第136号	指定管理者の指定(おとぎの森公園)	
第137号	指定管理者の指定(古城公園(動物園を除く。))	
第138号	指定管理者の指定(古城公園(動物園))	
第139号	指定管理者の指定(ウイング・ウイング高岡広場)	
第140号	指定管理者の指定(文化芸能館)	
第141号	指定管理者の指定(生涯学習センター(ホール施設を除く。))	
第142号	指定管理者の指定(生涯学習センター(ホール施設))	
第143号	指定管理者の指定(市立博物館)	
第144号	指定管理者の指定(万葉歴史館)	
第145号	指定管理者の指定(美術館)	
第146号	指定管理者の指定(ミュゼふくおかカメラ館)	
第147号	指定管理者の指定(市民体育館) (市営弓道場)	
第148号	指定管理者の指定(市営城光寺野球場) (市営城光寺陸上競技場)	
第149号	指定管理者の指定(市営長慶寺室内プール) (市営スポーツ・レクリエーションホーム)	
第150号	指定管理者の指定(万葉スポーツセンター)	
第151号	指定管理者の指定(テニスコート) (サッカー・ラグビー場) (イベント広場) いずれもスポーツコア内施設	
第152号	指定管理者の指定(竹平記念体育館)	
第153号	指定管理者の指定(伏木北前船資料館)	
第154号	指定管理者の指定(伏木気象資料館)	
第155号	令和3年度一般会計補正予算(第9号)	

[報告]

番号	件名	結果
第4号	専決処分の報告 (職員の給与に関する条例等の一部改正) 「職員の給与に関する条例の一部改正」 「議会職員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正」 「特別職の職員で非常勤のものの給与に関する条例の一部改正」 「上下水道事業管理者の給与等に関する条例の一部改正」	承認

[議員提出議案]

番号	件名	結果
第9号	女性と子どもの自殺増を受け対策を求める意見書	否決
第10号	気候変動による温暖化対策を求める意見書	

[議員別賛否一覧](賛否が分かれた議案等のみ)

○…賛成 ×…反対 ※…議長は表決に加わりません。

議員名	山上	新開	梅島	田中	熊木	嶋川	出町	埜田	筏井	中村	高岡	酒井	林	山口	石須	本田	横田	数中	中川	坂林	福井	上田	金森	曾田	水口	大井	狩野
議員番号	尊士	広恵	清香	勝文	義城	武秀	讓	悦子	哲治	清志	宏和	善広	貴文	泰祐	大雄	利麻	誠二	一夫	加津代	永喜	直樹	武	一郎	康司	清志	正樹	安郎
議員提出議案 第9号	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	※	×	○	×	×	×	×	×
議員提出議案 第10号	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×

代表質問

今定例会では、2会派の代表が市政全般にわた
り質問しました。主な質問と答弁の要旨をお知ら
せします。



自由民主党
高岡市議会議員
中川 加津代

令和4年度当初予算

問 予算編成に要する財源確保及び財政健全化に向けた取組方針は。

総務部長 財政健全化緊急プログラムに基づき、収支均衡した財政構造を目指して取り組んでいる。予算編成方針では、内部経費の見直しによる財源確保や、ふるさと納税の確保、クラウドファンディングの活用などの稼ぐ力の推進等に重点を置いた改革を更に進めることとしている。今後、費用対効果の高い事業への選択と集中や、スクラップアンドビルドを基本としながら、持続可能な財政運営の実現を目指すしたい。

ワクチン接種の考え方

問 3回目接種等の迅速かつ円滑な接種に向けた考えは。

また、未接種者に対しどのように接種を促すのか。

市長 原則、3回目接種は、2回目接種日から8カ月を経過した後に接種できるものとしている。市民の接種が始まる2月以降については、接種可能となる時期の約2週間前を目安に接種券を送付する予定である。また、1回目及び2回目接種とは異なるワクチンを使用する交互接種や、5歳から11歳までの小児用ワクチン等にも配慮した接種体制を構築し、接種が円滑に進むよう対応していく。あわせて、接種券の段階的送付とともに、コールセンターの電話回線をこれまでの約2倍となる28回線確保することや新たに御旅屋セリオにおいてインターネッ予約のサポートを実施し、混雑解消を図りたい。なお、3回目接種の前倒しについては、今後、国から具体的な手順が示された場合、可能な限り対応できるよう検討したい。また、現在、2回のワクチン接種が確認できない方を対象に、接種記録の確認や接種予約に関する案内を再送付する

こととしており、接種を希望される方にしっかりと情報が届くよう努めたい。

安全・安心なまちづくり

問 安全・安心で住みよいまちづくりについて問う。

(1) 既存交通の維持・確保及び交通不便地などへの対策を進めるための今後の方針は。

(2) 増加する空き家問題への対策とともに、まちなか再生や地域活性化の推進が急務だが、現状と今後の方針は。

市長政策部長 (1) 既存交通の維持・確保に向けては、沿線自治会や各種団体等と連携した利用促進の呼びかけや事業者への運行支援はもとより、周遊切符や割引切符の設定、免許返納者への特典の付与など、新たな利用者層を掘り起こし、公共交通利用への転換を促す取り組みを進めている。また、交通不便地等を中心に市民協働型地域交通システムの導入や、地域の実情に応じた新たなコミュニティ交通の在り方について、継続的に地域の方々との意見交換を行っ



市民協働型地域交通システム

クシヨップを行いながら、空き家の除却や活用、道路の拡幅などのまちなか再構築事業に取り組んできた。今後は、博労地区で得られたノウハウを新たに川原地区へ展開することとしている。今後とも、このような住民の方々の主体的な取り組みの成果を、まちなか区域全体に広げたい。そして、地域ごとに異なる課題の解決に向け、市と住民で課題を共有し、共に知恵を出しあい、安全・安心で快適に暮らせるまちづくりに努めたい。

新たな企業団地の造成

問 新たな企業団地造成及び企業誘致に向けた構想は。

産業振興部長 本市としては、新たな企業立地の受皿が不可欠と考えており、令和3年度、新たな産業団地の候補地を模索するべく、適地調査を実施している。この結果をもとに、新たな産業団地の整備や民間企業による開発も含め、様々な手法を幅広く検討し、企業ニーズに対応していきたい。今般の新型コロナウイルスの感染拡大を契機に、本社機能の都市部からの移転や、海外から国内生産への切り替えなど、企業活動が多様化しており、こういった企業ニーズの

*1 デマンド（交通）：予約を入れて指定された時間に指定された場所へ送迎する交通サービスのこと。

*2 フィーダー（交通）：交通網において幹線と接続し、支線の役割をもって運行される路線（バス等）のこと。

変化を的確に捉えることが、企業誘致において重要な要素となる。また、今後期待される成長分野における企業ニーズにも柔軟に対応することで、本市に対する企業の投資意欲を促進し、企業誘致による地域経済の活性化に努めたい。



自由民主党
未来創政会
茂井 哲治

高岡のこれから

問 本市が目指す将来像について問う。

(1) 20年30年先の長期的なビジョンでどのような高岡を目指すのか。

(2) 未来の高岡の夢を描くための体制をどのように整えるのか。

(3) 今後の地域コミュニティと行政のより良い関わり方についての考えは。

市長 (1) 将来の世代を見据えた長期的なビジョンとして、20年先、30年先も赤ちゃんからお年寄りまで、誰ひとり取り残さない豊かで暮らしやすいまちを掲げてきた。本市には、歴史・文化やものづくりの分野をはじめとして、全国に誇れる強みがある。そうし



本市が目指す将来像は

た強みを最大限に活用して、発信し共感を得ること、次の世代にしっかりと引き継いでいける「持続可能な未来都市高岡」が実現できると考えている。今後、政策テーマの一つに掲げてきた「地域創生」、いわば地域からはじめる地方創生の取り組みが、更にその重要度を増していくものと考えている。「持続可能な未来都市高岡」の実現には、人口減少と少子高齢化が進むことを前提としながら、いかにして市民生活や地域経済の好循環を生み出し、次の世代から選ばれるまちづくりを進めていくかが求められる。今後の市政推進に当たっては、DXやSDGs、カーボンニュート

ラルといった新たな視点を取り入れながら、地域社会における生産性の向上や、市民のライフスタイルの幅を広げる取り組みを積極的に進め、市民一人ひとりが個性や能力に応じて何事にも挑戦でき、市民がまちづくりの主役となれる環境を整えたい。

(2) 高岡を前へ進め、市民と共に未来の高岡の夢を描いていくためには、複雑、多様化する市民ニーズに的確、迅速に対応し、実施すべき施策の内容、規模、実現方法などをつかりと検討していくための体制づくりが重要であると考えている。そこで令和4年度からは、施策の総合調整機能を持ち、夢を描くための準備を進める「未来課」を新設したいと考えている。どうすれば高岡市の未来が明るく進むことができるのか、職員同士が課題を共有し、互いにアイデアを出し合うことで新たな施策に繋げていくことができる体制を構築し、市民の夢の実現に向けて高岡を前へ進めていく。

市民生活部長 (3) 地域課題が複雑・多様化し、行政による一律的な対応が困難となっている。地域の営みを持続していくためには、それぞれの地域でより主体的に課題解決に

取り組んでいくことが必要である。市としては、体制の確立に向け、まずは、地域活動の「参画の拡大」と「効率化」を提案している。あわせて、市と地域の関わり方の新しい手法として、地域担当職員のモデル配置を検討している。この成果を検証するとともに、それぞれの地域と丁寧話し合いながら、市と地域のより良い関わり方を組み立てていきたい。

行政におけるDXの未来

問 行政におけるデジタル活用の将来像は。

市長 本市では、新たな生活様式への対応やデジタル化推進への動向を踏まえ、11月24日の高岡市DX推進会議において、令和4年度にスタートする高岡市DX推進方針(案)を示した。この方針では、基本理念に「市民がゆとりと豊かさを実感できるデジタル社会の実現」を掲げ、市民の利便性の向上を目指し、「社会のデジタル化」と「行政のデジタル化」の二つの視点から各分野での取り組みを進めることとしている。デジタルの活用によって、地域社会に「時間」と「空間」のゆとりをもたらし、そのゆとりが新たな

価値を生む創造的活動や市民生活の豊かさにつながる好循環を生むことを目指していく。

企業誘致の推進

問 アフターコロナを見据えた本市独自の企業誘致を推進しては。

産業振興部長 本市には、県総合デザインセンターや県ものづくり研究開発センターなど、最先端技術や研究開発、企画デザインに取り組みやすい環境が整っているほか、ものづくり産業をはじめとした多様な産業集積を強みとし、研究・開発部門やデザイン部門、産学官による共同開発など、幅広い業種の企業誘致に有利に働くものと考えている。本市はこれまでも、進出意向のある企業に対して、市内外を問わず、幅広い視点で誘致活動を進めてきたが、昨今のリモートワークへの関心の高まりなど、時宜を得た企業誘致活動も重要であると考えている。今後は、こうした社会情勢の変化に対応しようとする業種へのアプローチを積極的に図り、企業ニーズの把握に向けた調査など、これまでとは異なる様々な手法を幅広く検討しながら企業誘致活動を進めていきたい。

一般質問

(一括質問・一括答弁)

今定例会では、12人が市政全般にわたり一括質問・一括答弁方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



梅島 清香
自由民主党
未来創政会

女性活躍の推進

問 女性が活躍する社会の実現に向けた、本市の基本方針は。

市長 現在、男女平等推進プラン後期事業計画では、女性の登用促進、仕事と生活の調和の推進、地域活動での男女共同参画の推進、全ての人が活躍できる社会の構築に重点を置き策定を進めている。その中で新たに資格やスキルを活かすための「女性人材バンク」の設置やワーク・ライフ・バランスの推進に向けた事業所間の交流などに取り組むこととしている。「すべての人が一緒に活躍できる社会」を目指し、着実に施策を前へ進めたい。

子育ての場づくり

問 公民館を地域ぐるみで子育てをする場としては、福祉保健部長 市立公民館は、

地域コミュニティの核として子どもから高齢者まで幅広く気軽に集える施設である。公民館を活用して地域が実施する、子どもを見守り子育て家庭を支える活動に対して、施設を所管する教育委員会とも連携し支援していきたい。



田中 勝文
自由民主党
未来創政会

観光資源の活用

問 本市の特色ある観光地・祭りをどのように活かし、観光都市高岡を実現するのか。

市長 観光客目線に立って観光資源をより効果的に活用し、地域産業に波及させることにより、地域の稼ぐ力を高めた。また、様々な世代や志向に応じた気配りある観光の魅力発信や、市内を巡る際の利便性向上など、本市観光の魅力をより多くの方に広め、観光客が高岡のまちに何度でも訪れたいとなるよう、満足度向上への取り組みを進めたい。観光誘客の取り組みは行政だ

けでなく、市民の皆様とともに進めていくことが大変重要であると考えており、官民一体となって、持続できる「おもてなし観光のまち」の実現を目指す。

木津佐野線の安全対策

問 工事期間中や完成後における安全面の環境整備は。

都市創造部長 当路線は令和4年秋の完成を目指して整備を進めている。安全対策については、地元自治会や教育振興会、木津小学校、警察との協議により完成後を念頭に計画している。工事期間中においても十分安全に配慮して施工したい。



林 貴文
自由民主党
高岡市議会議員会

観光メニューの開発

問 国泰寺の観光メニュー開発の方向性は。

産業振興部長 現在、一般社団法人富山県西部観光社「水と匠」が、文化庁の補助事業



国泰寺

を活用し、国泰寺の観光メニューの開発に取り組んでいる。その内容については、特に海外の富裕層層に向け、読経や尺八演奏による珍しい法要の体験、地元の食材を使った精進料理の提供のほか、普段は見られない寺宝の公開などを盛り込んでいる。先般行われたモニターツアーでは参加者の国泰寺への評価が高かったと聞いている。

かたかごの花の普及

問 栽培の難しいかたかごを、より普及させるための新たな取り組みが必要と考えるが、見解は。

都市創造部長 本市としては、普及に向け、かたかごの球根の配布に加え、新たに栽培方

法の講座の開催や、かたかごに関する情報の発信方法や内容の拡充・工夫に努めたいと考えている。今後、多くの市民の方が高岡の花かたかごを知り、愛着をもっていただけるよう普及啓発の取り組みを強化したい。



酒井 善広
自由民主党
未来創政会

持続可能な学校運営

問 持続可能な学校運営には、コミュニティ・スクールの導入が重要と考えるが、見解は。

教育長 国古義務教育学校において、学校運営協議会を設置し、学校運営方針や9年間を通した教育課程、教育環境の整備等について、学校運営の充実に向けた協議を行って。この取り組みを検証するなどして、コミュニティ・スクールの導入について研究したい。

地域に合わせた交通手段

問 市民協働型地域交通システムとして、デマンド・タクシーや朝日町で本格運行している自家用車を利用した輸送などの実証運行を検討してはと考えるが、見解は。

市長政策部長 市民協働型地域交通システムの導入を進めるには、地域の実情やニーズに応じた実証運行に取り組みることが肝要である。デマンド型交通や自家用車による輸送方式についても、ルート選定や運行形態、負担の在り方などの視点から地域の実情に合致するものであれば、地域に提案する運行モデルの選択肢の一つとして、情報提供などを行いたい。



上田 武

立憲民主・
社民議員団

ふるさと納税について

関 令和3年度のふるさと納税の現状の評価と、今後の更なる充実に向けた方針は。

市長政策部長 今年度上半期で4118件、1億27万7千円となり、件数・金額ともに過去最高であった前年同時期の約1.5倍の実績となっている。この背景にはふるさと納税掲載サイトや返礼品のバリエーションの拡充に加え、コロナ禍にあつてふるさとを応援したいという思いなどが相乗効果を生んだと考えている。今後とも本市の地場産品の魅力を広く発信し、返礼品の新

規開拓・拡充やサイトでのPRの強化に取り組みたい。

雪に強いまちづくり

関 地域の要望に応じて、誰もが運転できる歩道用除雪機を配置しては。

都市創造部長 ハンドガイド式歩道用除雪機は、使用できる場所の制約や機械の作業能力が落ちる等の課題もあることから、今後、地域の状況を踏まえ、配置の在り方について検討していきたい。



山上 尊士

公明党

スポーツ環境の確保

関 子どもたちが気軽にスポーツできる環境を確保するため、企業の体育館を活用しては。

教育長 市内の企業において、社会貢献の一環として体育館を開放し、市民の方が利用されている例もある。また、本市では、体育施設や小中学校の体育館、グラウンドの学校開放事業を実施している。今後とも、子どもたちをはじめ、市民が気軽にスポーツに親しむことができるよう、環境整備等に取り組みたい。

子ども版総合計画

関 市政に興味を持ってもらうため、子どもにもわかりやすい内容の子ども版総合計画を作成しては。

市長政策部長 第4次基本計画の策定に際しても、子どもたちに興味を持ってもらえるものとなるよう、「子ども版」や「マンガ版」など、他の自治体の事例も参考にしながら内容を工夫することとしている。あわせて1人1台の学習専用端末が導入されている市立学校のICT環境も活用し、より手軽に触れることができるデジタル版での提供についても検討していく。



高岡 宏和

自由民主党
未来創政会

除雪対策の強化

関 昨シーズンの除雪の課題を踏まえ、令和3年度の除雪はどのように対処するのか。

都市創造部長 日中の降雪により圧雪状態となり、除排雪に時間を要したことが昨シーズンの大きな課題と捉えており、今シーズンは、状況に応じて早めの除雪作業を柔軟に実施したい。また、除雪業者

が行っていた除雪を地域住民の方々が構成する協議会で行う地域除雪にも取り組むこととしている。

外国籍市民の生活を支援

関 市役所内にある外国人のための生活相談コーナーの利用状況と相談内容は。また、今後の取り組みは。

市民生活部長 直近の5年間では、年間平均で約2700件の相談が寄せられている。相談内容としては、住民登録関係をはじめ、納税相談、子どもへの支援策などの相談が多く寄せられている。本市では、外国籍市民に寄り添い、安心して生活できるよう生活相談コーナーの開設時間や場所の拡充を検討しており、外国籍市民の生活をサポートしていくこととしている。



外国人のための生活相談コーナー

保育士の待遇改善

関 現在の保育士の配置基準の見直しを国へ要請しては。

福祉保健部長 保育士の配置基準は、児童の人数及び年齢に応じて定められている。国においては、更なる保育の質の向上を目的とした3歳児配置改善加算を設けており、保育士の配置改善に繋がっている。引き続き、全国市長会を通して国へ働き掛けたい。



埜田 悦子

立憲民主・
社民議員団

旧姓使用

関 職場等での旧姓使用による効果や問題点について、どのように認識しているのか。

市民生活部長 国の第5次男女共同参画基本計画及び女性活躍・男女共同参画の重点方針2021においては、婚姻により改姓した人が不便さや不利益を感じることをないよう、旧姓の通称使用の拡大やその周知に取り組むとされている。旧姓使用の効果は、築いてきた人間関係やキャリアを保ったまま仕事を続けられる、名刺やメールアドレスをそのまま使い続けられるなど

であり、問題点は、同一人物だと判断されにくく混乱を招く、書類の申請が煩雑になるなどである。



新開 広恵
公明党

アフターコロナの取り組み

問 金屋町を修学旅行の行き先として検討してもらえよう、PRしては。

産業振興部長 金屋町を含む、中心市街地一帯は、歴史・文化、伝統産業を見て触れて、学ぶ観光資源がコンパクトにまとまって所在しており、修学旅行に際しての班別行動に適しているとの評価を得ている。コロナ禍で密を避ける傾向もみられ、北陸エリアに注目が集まる機運を逃すことなく積極的な修学旅行の誘致に取り組みたい。

介護職員の処遇改善

問 介護施設における介護士、看護師などスタッフの処遇改善を国に求めている。

福祉保健部長 介護職員をはじめ福祉の職場で働く人の賃金は、改善が図られているものの、全産業の平均と比べて低い状況である。国は令和4

年2月からの看護・介護職等の給与の引き上げを議論しており、本市としては、全国市長会を通じて地域やサービスの実態に即した報酬単価とするなど、介護職員全体の賃金水準の底上げを要請したい。



熊木 義城
高岡愛

民間企業との連携を

問 デザイン・工芸センターについて問う。

(1)過去3年間の利用状況と収支は。

(2)コスト削減を行いながら後継者育成事業を継続するため、工房施設を借りるなど、民間企業と連携しては。

産業振興部長 (1)利用状況は、平成30年度2632人、令和元年度2022人、2年度1782人となっており、その内訳は、工房等施設利用者や伝統工芸産業人材養成スクール受講者、新クラフト製品開発研究会参加者などである。

また、収支について、平成30年度は歳入279万1千円、歳出525万2千円、令和元年度は歳入160万7千円、歳出521万9千円、2年度は歳入197万円、歳出5

238万3千円となっている。(2)今後とも、施設経費のコスト削減に努めるとともに、現在ある施設を効果的に維持・活用しながら、伝統工芸産業人材養成スクール事業や、新クラフト製品開発研究会等の実施を通じて、伝統産業の将来を担う人材育成などの事業を展開したい。民間施設の借用については、今後の検討課題としたい。



嶋川 武秀
高岡愛

不妊治療支援の拡充

問 不妊治療について問う。

(1)高岡市民病院には不妊外来があるが、県の不妊治療の指定病院になっていない理由は。また、指定病院になるための課題は。

(2)不妊治療を通じて、出産を希望する方の望みが叶う環境づくりに関して、本市の今後のビジョンは。

市民病院事務局長 (1)特定不妊治療指定医療機関の指定を受けるためには、体外受精等に必要施設・設備や専門医師の配置すべき基準がある。市民病院の不妊外来では、医療機械や施設の新たな整備、

専門医師の増員・確保などの課題があり、特定不妊治療である体外受精等を実施しておらず、指定を受けていない。

市長 (2)これまで公的医療保険の適用外であった不妊治療のうち、一部の治療について、令和4年4月から保険適用される予定となっており、不妊治療を取り巻く環境の変化が予測される。本市では、今後の国や県の動向を注視しながら、助成対象年齢の拡大や居住要件の取り扱いなど独自の取り組みを検討するとともに、不妊治療の後も、安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりに努めたい。



出町 譲
高岡愛

カラス対策

問 カラス対策について問う。



出産の望みが叶う環境づくりを

(1)市が設置したカラス捕獲用のおりが古城公園内に2基あるが、おりを増設する考えは。

(2)首長のリーダーシップにより成果を出すための考えは。

市民生活部長 (1)令和3年度は11月末時点で202羽が捕獲されており、昨年度の502羽から大きく減少すると見込んでいる。捕獲数減少の要因として、警戒心が強いカラスがおりを認識してしまったことや、夏場の悪天候が続いたことなどの影響が考えられる。今後、法令に基づき県や公園管理者と協議し、おりの移設や増設について、その必要性も含めて検討したい。

市長 (2)令和3年度、高岡駅前地区において、音声機器によるカラスの鳴き声を用いた追い払い誘導実験を実施したところであり、定点カメラでの観測によれば一定の効果が得られたものと考えている。今後とも、他市の先進的な事例も調査し、本市における状況や地形にも効果がありそうな施策については、積極的に取り入れながら、課題解決に向けて取り組みたい。



一般質問

(一問一答)

今定例会では、4人が市政全般にわたり、一問一答方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



山口 泰祐

自由民主党
高岡市議会議員

子育てと福祉の充実を

問 子ども家庭庁創設を見据え、本市でも先進的に部局横断組織の立ち上げを。

市長 福祉保健部内に「保育・幼稚園室」を設置し、また、いじめや児童虐待、子どもの貧困をはじめ、家庭と学校の問題が複雑に関連する事案については関連部局が緊密に連携をとりながら、組織を横断した体制で支援に取り組んでいる。今後とも国の動きの情報収集に努め、必要に応じ体制の見直しを検討したい。

自治会活動の利便性向上

問 結ネットの普及の現状と展望は。

市民生活部長 市内の結ネットの導入については、各地区の単位自治会の会長までの導入を目指している。現在、3地区で導入、約10地区で導入の検討をしている。結ネット



中村 清志

自由民主党
未来創政会

財政運営について

問 本市の人口構造では、扶助費等の社会保障関係経費が増加し続けると考えられるが、持続可能な財政運営にどのように取り組むのか。

市長 社会保障関係経費については、国や県の補助金や地方交付税等により一定程度措置されており、今後にも必要な財源が措置されるよう要望していく。また、本市としても税収をはじめとした歳入の確保や事業の選択と集中により、持続可能な財政運営の確立に努める。

公共下水道の整備

問 公共下水道事業の整備方

針は。

上下水道事業管理者

市内全域の汚水処理を高めるという目標のもと、まずは10年間で下水道を整備する地域を明確にしたい。各世帯がリフォーム時などに下水道接続に向けた計画を立てやすい環境を整え、10年以内に整備ができない地域については、合併処理浄化槽による汚水処理整備促進に向けて支援策を検討したい。



曽田 康司

自民同志会

地域交通システム

問 中心市街地活性化の観点から、また、市役所が高岡駅周辺にあれば、新たな交通システムが必要と考えるが、見解は。

市長政策部長 高岡駅は、中心市街地と周辺市街地とを結ぶ骨格的公共交通の結節点であり、また、その周辺は一定の都市機能が集積し既存公共交通の運行密度が高いエリアとなっている。今後、立地適



きずな子ども発達支援センター

正化計画などの方針に沿って、都市機能の更なる集積が進み、賑わいの拡大局面を迎える場合には、その段階や利用需要にあわせ、持続可能な新しい交通システムについても、関係する地域や事業者等と共に議論する必要があると考える。

障がい福祉サービス支援

問 本市におけるきずな子ども発達支援センターの役割は。

福祉保健部長

本センターの役割は、心身の発達に特別な配慮や支援が必要な子どものために、医師、訓練士、保育士、教師等が連携し、子どもの健やかな発達と自立への基礎作りを目的とした療育を行うことであると考えている。

財政健全化

問 財政健全化緊急プログラムの1年前倒しして終了しないのか。

市長 令和5年度当初予算編成時点において、財政調整基金等の充当や職員給与費の臨時的削減等に頼らずとも予算が編成できる収支均衡を目指し、取り組みを進めている。4年度当初予算編成では、残りの改善必要額である約5.2億円の改善を図るべく取り組むこととしている。一方、長引く新型コロナウイルス感染症の影響など、不確定な要素があることから、前倒しについては慎重に判断する。

御旅屋セリオについて

問 土地開発公社がオタヤ開発株式会社から購入した資産を、いつ買い戻すのか。

産業振興部長 資産の買い戻しは、土地開発公社との業務委託契約に基づき、令和6年12月を目途としている。セリオタウン構想の進捗状況や財政的措置など様々な状況も考慮しつつ検討したい。



石須 大雄

立憲民主
社民議員団

*1 結ネット：地域組織や各種団体において、情報発信ツール等として利用できるスマートフォンアプリ。

*2 財政調整基金：地方公共団体における年度間の財源の不均衡を調整するための基金。

3月定例会の予定

3月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、2月21日開催予定の議会運営委員会で決定されます。

1日	11時	議員協議会
	13時	本会議(提案理由説明)
2日	13時	本会議 (追加提案理由説明)
4日	10時	本会議(代表質問)
9日	10時	本会議(一般質問(一括))
10日	10時	本会議(一般質問(一括))
11日	9時	議会運営委員会
	10時	本会議 (一般質問(一括)予備日)
16日	10時	本会議 (一般質問(一問一答))
18日	10時	民生病院常任委員会
22日	9時	代表者会議
	10時	産業建設常任委員会
23日	9時	議会運営委員会
	10時	総務文教常任委員会
25日	9時30分	委員長会議
	10時	議会運営委員会
	11時	議員協議会
	13時	本会議(議案など議決)

❖ 詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

市議会の傍聴

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

なお、新型コロナウイルス感染予防のため、傍聴される際は、マスクの着用をお願いいたします。

9月定例会以降の傍聴者数

	本会議	委員会
令和3年 10月	—	—
11月	2人	1人
12月	198人	4人

★編集委員

◎篠井 ○山口

山上、梅島、出町、埜田
中村、林、藪中、水口

(◎委員長 ○副委員長)

改選後はじめての高岡市議会12月定例会は、8名の新人議員を迎えて開会されました。新人議員の皆さんが選挙の際に訴えてきた政策を議場で堂々と述べられる姿は、期数を重ねた議員にも大いに刺激となり、議会全体として活発な議論が交わされました。閉会後には長年に渡り議員の職を務められた先輩議員方への表彰も行われ、私たち現職議員に叱咤激励をいただきました。あらためて議員という重責を全うすべく、気持ちを新たにしたいところです。

新型コロナウイルスにより制限されてきた経済活動や地域活動は、秋以降少しずつ落ち着いているとは言え、予断を許さない状況にあります。また年末から大雪となり今年も厳しい冬となりました。本市も厳しい試練が続いています。しかし、必ず春はやってきます。その日に向けて議員一同、本市の発展に尽くしてまいります。(篠井 記)

お知らせ

高岡市議会では、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、以下のような取り組みを行っています。

- 消毒液の設置
- 傍聴者の検温
- 飛沫防止のため演壇にアクリルパネルを設置

委員会の動き

3常任委員会では、当局の考えを聞き、付託議案の審査等を行いました。委員からの主な質疑は次のとおりです。

○総務文教常任委員会

◆ふるさと納税に関して、高岡ブランド発信事業費において委託料を増額することとなるが、決算状況について収入の見通しは。

○民生病院常任委員会

◆住民基本台帳ネットワークシステム管理事業費にかかる補正予算案は、マイナンバーカード交付管理システムの導入経費とのことであるが、システムの内容は。



福祉施設へ燃料費を助成

◆冬季間における福祉施設の環境確保にかかる燃料費助成事業費について、事業の考え方、背景は。

◆住民税非課税世帯及び子育て世帯への臨時特別給付金の給付スケジュールは。

◆子育て世帯への臨時特別給付金給付事務費について、残りの5万円が現金給付となる

た理由は。

◆子育て世帯への臨時特別給付金給付事務費について、子どものためにお金を使ってもらえるような周知は行っているのか。

◆子育て世帯等臨時特別支援事業について、令和3年9月30日の基準日時点の児童手当受給者に対し10万円を給付するとのことであるが、10月1日以降に離婚やDV被害により子の養育者が増えたとした場合の対応は。

○産業建設常任委員会

◆第4期高岡市中心市街地活性化基本計画(案)の概要について、SNSでパブリックコメントを募集する際は、わかりやすい発信をすべきと考えるが、見解は。

編集後記

改選後はじめての高岡市議会12月定例会は、8名の新人議員を迎えて開会されました。新人議員の皆さんが選挙の際に訴えてきた政策を議場で堂々と述べられる姿は、期数を重ねた議員にも大いに刺激となり、議会全体として活発な議論が交わされました。閉会後には長年に渡り議員の職を務められた先輩議員方への表彰も行われ、私たち現職議員に叱咤激励をいただきました。あらためて議員という重責を全うすべく、気持ちを新たにしたいところです。